

2024年8月29日

## アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度 2024年度新規奨学生 166人を決定、累計で 3,649人を支援

アフラック生命保険株式会社（代表取締役社長：古出 眞敏）は、小児がんを経験した高校生や、親等の主たる生計維持者をがんで亡くした高校生を対象とした「アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度」について、このたび 2024 年度の新規奨学生を決定しましたのでお知らせします。

今年度の新規奨学生は、小児がん経験者奨学金で 38 人、がん遺児奨学金で 128 人の合計 166 人で、これまでに支援した奨学生は累計で 3,649 人にのぼります。

### 1. これまでに 3,649 人の高校生を支援

1995 年の制度設立以来、奨学生の総数は 3,649 人となり、奨学金給付額は累計で 21 億円を超えています。

#### (1) 小児がん経験者奨学金

小児がんを患った経験を持つ高校生への支援を目的とした奨学金です。2024 年度の募集には、全国から 75 人の応募があり、このうち 38 人を新規奨学生として決定しました。

#### (2) がん遺児奨学金

「がん」で主たる生計維持者を亡くし、経済的理由から修学の機会が狭められている高校生への支援を目的とした奨学金です。全国から 155 人の応募があり、このうち 128 人を新規奨学生として決定しました。

### 2. アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度の仕組み

本奨学金制度は当社と当社役職員、当社販売代理店（アソシエイツ）からの寄付金を主な財源としています。また、全国各地での街頭募金や Yahoo! ネット募金を通して、一般の方々からの寄付を募っています。

参考：Yahoo! ネット募金「アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度」

<https://donation.yahoo.co.jp/detail/5003003>



今年 11 月、当社は日本における創業 50 周年という大きな節目を迎えます。

当社は「がんに苦しむ人々を経済的苦難から救いたい」という創業の想いのもと、1974 年に日本初のがん保険とともに創業して以来、「がん保険のパイオニア」として、最も長くがんと向き合い、最も多くのがんと闘う方々を応援してきました。

当社は、これからも独自の資源と専門性を活かして当社が向き合うべき社会的課題を解決し、社会と共有できる新たな価値を創造することで、ステークホルダーの皆様からの負託と信頼に応えていきます。